

2023 年度第四回役員会議事録

日時：2024 年 1月8日(月・ 祝) 10:00~17:00

場所：竹園交流センター 大会議室

出席者：杉原正一、新島三喜男、谷村和子、吉田恭子、榎本紀子、堤千里、泉對博

議事

1) 決算見通し

	2022年度残高	2023年度残高	差し引き	備考
クラブ会計簿	1,137,058	1,280,505	143,447	
JCBL勘定	126,348	46,087	-80,261	12月分3340円と仮定
商品券	62,000	26,500	-35,500	1BB\$=140円換算
BB\$	34,434	5,254	-29,180	
計	1,359,840	1,358,346	-1,494	
リジョナル口座	202,396	144,724	-57,672	

昨年度に続き、135万円の繰越し。収支は、-1,494円の赤字。

昨年のリジョナルは 6 万円弱の赤字。

リジョナルは日立ブリッジクラブと共同開催であったので別口座を開設していたが、今年度からつくばDBCの単独開催となるため、リジョナル口座の残高144,724 円は、2024 年度からクラブ会計簿に編入する。しかしリジョナルの会計報告は独立して行う。

2) ウィークリーの毎週土曜日の開催

新人が増えてきた。彼らは、IMP リーグ、セクショナルにすぐには参加出来ない。彼らの練習場所を、毎週土曜日に確保する方向とする。具体的にはIMP リーグ戦 オープン/メジャーI にウィークリー併設できるか、検討する。

IMP リーグ戦 シニアは、5チーム化で対処できるか検討する。

セクショナル開催日は、新人だけで竹園小会議室でウィークリー開催ができないか検討する。

3) 来年度公認競技会と筑波山温泉ブリッジ

細田杯の次年度(2025年2月開催)の扱いをどうするか? 国際会議場の予約金がこの2月に支払うかどうか?

2025年2月に温泉ブリッジのつくば版、筑波山京成ホテルブリッジの可能性調査したが、割高、施設が古くバリアフリーではないので、魅力無し(杉原報告)。

つくばDBCのセクショナルとして、鳩山(杯)セクショナルを推進してみる。とりあえず、つくばセクショナル(仮称)として公認申請した。

年月日	曜	開始時間	SS	会 場	R	競技会名称	競技種目	事前申込記入欄	
								募集P/T	締切日
24/05/04	土	10:00	2	ながみね(注1)	S	つくば春季セクショナル	オープンペア	18P	05/01水
24/07/06	土	10:00	2	ながみね	N	外務大臣杯つくば予選	オープンペア	18P	07/03水
24/09/07	土	10:00	2	ながみね	N	高松宮妃記念杯つくば予選	ミクストペア	18P	09/04水
24/10/05	土	10:00	2	ながみね	S	がまの油セクショナル	SRRチーム&ペア	9T	10/02水
24/11/02	土	10:00	2	ながみね	S	つくば市長杯	オープンペアIMP	18P	10/30水
25/02/01	土	10:00	2	つくば国際会議場	S	つくばセクショナル(仮称)	STF(Open/△1000/△500)	30P	01/25土
25/03/08	土	13:00	2	つくば国際会議場	R	茨城リジョナル	オープンスイスチーム	25T	03/01土
25/03/09	土	09:30	2	つくば国際会議場	R	茨城県知事杯	STF(Open/△2000/△1000)	50P	03/01土

4) IMPリーグ “戦” チーム構成

シニア : 下村さん、黒崎さんの参加、芳賀さん、須藤さんの参加。瀬山ペアの参加等を軸に5チームへを推進。牛久、松戸へも声をかける。

5) 牛久ブリッジクラブとの連携

ジョイントは継続するが、第五水曜日の年4回から、第一水曜日の年12回にすることを牛久BCに提案する。

場所は、牛久提供。TDは交代。JCBL報告はつくばDBCのクラス3として行う。

ブリッジメイトはつくばDBCが持参。ハンドレコードはTDが印刷。

牛久の月曜クラス2ウィークリー支援もできるだけ行う。

6) ハンド組み込みおよび備品運搬関連

IMP オープン/メジャー 36 ボード化に関しては、ムーブメントの実現方法をJCBLの仲村さんに確認する。

ハンド作成は、HandEditのオプション機能を使い可能。

現状堤さんの車には以下が搭載。

ながみねセット

スーツケースに 6T 分のビディングボックス、テーブルクロス、文具
追加3T用の籠
ガイドシート 一式
ながみね用プリンター

追加 2T セット新規作成して、第三土曜日のウィークリー用とする。

月2回木曜と金曜に、泉対組、新島組で組み込み作業を行うのは変更無し。

倉庫にどれだけ入るか、次回確認する。

用具運搬に支障を来す障害があった場合を想定したのリスク管理を行っておく必要がある。
ボードとピックアップスリップがあればなんとかなる。

7) 競技会エントリー状況

1月31日(水)牛久ジョイント@ながみねはまだ1組。

参加費300円で 1 位 2 位 3 位賞品と茶菓子を用意する。

2月3日(土)細田杯@国際会議場はまだ2ペア。

トップ/アベ/ブービー x3 スティファイドの賞金。重複は無し。

会議室405会議室、定員は 12T。

弁当 は1000円で希望者のみ。

3月9、10日(土日)リジョナル@国際会議場

会議室は102会議室。前は 16 チーム、今回は確認する。

現状、4 チーム、9 ペアのエントリー。

招待チーム / ペアは従来通り横浜ブリッジセンター に対して行った。

8) フローターとチューター制度

BBOフローター：シングルエントリーで待機

いなければ、開始後無料で招待

フローター成立の時は BB\$2 キックバック

当面、木内さんをお願いします。

ウィークリーのフローター：従来通り、TDがフローター兼務

チューター鮮度

ウィークリーでの新人指導をチューターとして固定化する

下村さんに対しては Primary 木内 Secondary 芝田

黒崎さんに対しては Primary 杉原 Secondary 泉對

チューターには、CCG のトップ / ブービーは除き、参加料を返還する。
いつやめるかは、マネージャーが判断する。

9) 県知事杯のリボン

今年の 26 回目から新しいリボンとする。
前回 25 回目までは、HP に優勝者を掲載。当日も印刷物を掲示。

10) その他

年会費支払い要請 : 総会、IMP 最初、4月の競技会 でチラシを用意して年会費支払い要請する。
チラシには年間スケジュール記載をしておく
年間パスなどの会員メリットは継続検討。
ブリテンにつくば DBC の宣伝が必要。芳賀・須藤ペアの例もある。

11) KBAT 報告

A) Bridge@Cafe

2 年続いた Bridge @ Cafe の活動も 2023 年 9月28日(木)で終了。
体験者延べ 85 人。参加者が固定化され、カフェの限界。効果的な広報が必要。
Bridge @ Cafe の活動は、ニカ所のカフェでのブリッジサークルに発展的解消。

B) 「アイラブつくば補助金事業」

補助金 50,000 円 を獲得。つくば市報に記事が掲載できるようになった。
2万円程ボードを購入。残り3万円もなんらかの購入をする。

つくば市報掲載

8月号 : 体験コーナーの案内。7人の参加、2 名が継続

11月号 : 入門講座の案内 2名参加、継続中

C) つくば市民文化祭

昨年に続き 2 回目の参加で、第1回ハーフブリッジ大会を開催。2テーブルの参加。
西村親子が昨年同様参加。来年は西村親子とともに、今年から参加した二井（ふたい）親子の参加が期待出来る。
13名の人にブリッジを体験してもらった。今回は成人が多かった。

2024 年 11月3日(日)の第二回ハーフブリッジ大会は KBAT 活動からクラブ活動へ格上げへ。

D) ブリッジサロン

2023 年4月から開始、第二、第四土曜日の午後を予定。竹園掲示とチラシで宣伝。
つくば市報に掲載された、8月9月の体験コーナー参加者が常連となる(黒崎さん、井上さん)

入門講座の復習の場所として利用(下村さん、濱崎さん)

今年1月からは、井上さん濱崎さんの練習場所。下村さん、黒崎さんはウィークリーに参加。

基本的には SharkBridge アプリで、実習問題をやってもらう。

ウィークリーの専任 TD がいれば十分面倒が見られる。

クラブPCにSharkBridgeをインストールする。

スコアシートに結果を書いてもらい、それを時々見て、必要に応じて指導する野も可能。

12) KBAT2024 年度計画

地域交流センター講座 オンラインブリッジ入門

7月3日(水)10日(水)17日(水)24日(水)全四回 13 時 30 分より 16 時まで

パソコン持ち込み スマホでも可 12 名募集

アイラブつくば補助金事業の継続：ブリッジ体験教室無料出張講座

ブリッジサークル活動：千年一日ブリッジサークル アリスの茶屋ブリッジサークル

クルクルブリッジサークルの実績化 さらなる新規開拓

筑波大学でのブリッジ授業企画

土浦ブリッジクラブの創設構想の話も出た。

13) 中期目標と実施計画の検討

以下の項目が積み残しとなった。

5年後の望むべきクラブの形、そしてメンバーの姿の、ブレーストーミング

開催競技会のゼロからの全面見直し

競技会参加費の見直し。

保険金的予備費額の設定、会員年間パスなども含めた資金計画、年間予算

TD 報酬、組み込み報酬、役員報酬も含めて

新人教育、旧人教育

スラムビッド ゲームプレイなどの解説

地域対抗関東予選から浜松文部大臣杯へ

TD トレーニング

BBO の位置付けも再検討

会員に対するアンケートが必要か？

今後、中期目標および実施計画検討会を開催していく

地区連絡会もその中で考える

それを踏まえて、会則・細則の修正検討も考える

以上